

馬追自然の森 遊歩道

ハマナス

① 遊歩道の概要

馬追自然の森遊歩道は、石狩平野の南東部に位置し、自然の森の山頂からは、夕張岳・増毛連山・恵庭岳・石狩平野・太平洋・日本海の雄大な眺望が楽しめます。

長官山、瀨台までは近場の登山口から概ね30分～1時間ほどで登頂できる最大標高差約100mの初心者向けのコースとなっており、季節に応じて様々な動植物を見ることができます。

遊歩道一帯は国有林ですが、空知森林管理署から長沼町が遊歩道敷を借り受けし、皆様にご利用いただいております。

【馬追(まおい)の由来】

アイヌ語で「マウオイ」(ハマナスのある所)を指します。数万年前まで小樽から苫小牧まで海だったため、海岸沿いに咲くハマナスが馬追丘陵に自生しています。

【長官山(ちょうかんざん)】

標高254m。展望台を登ると石狩平野や夕張山系を眺めることができます。

【瀨台(しずかだい)】

標高約273mにある見晴らし台。自衛隊基地の後方にあるため柵があります。

【馬追山(まおいやま)】

かつてはマウオイヌプリと呼ばれ、道道3号札幌夕張線を挟んで南側(瀨台周辺)を指すことが多い。馬追丘陵の総称として馬追山と呼ばれることもあります。



フクジュソウ



アカゲラ



エノリス

② 遊歩道の特徴

かつては海に面していたため、植物や虫、鳥も多く、自然が豊かな場所です。

一帯は国有林で、ドマツを中心とした針葉樹が植えられており、森林浴を楽しみながら散策することができます。広葉樹もところどころに現れ、春はエゾヤマザクラやキタコブシ、秋はモミジやカエデなどの紅葉(10月下旬頃)を楽しむことができます。

遊歩道脇にはフクジュソウやエゾエンゴサクなどの花を見ることができ、午前中の早い時間帯であればエノリスやキツツキなどの動物と遭遇する確率も高くなります。

③ おすすめコース

◎⇔A GWの終わりに◎入口の桜がきれいに咲き誇ります。川のせせらぎを感じながら10分でドマツ林が続く登りが始まります。秋は広葉がきれいな頂上付近を抜けると長官山展望台まですぐに到達できます。ちなみに、さらに10分ほどで文学台にも足を延ばすことができるので、物足りない方は挑戦してみてください。

①⇔瀨台 広めの駐車場があり、登山口横の「馬追の名水」で飲み水を確保できます。エノリスが多いコースなので、耳をすまして歩けば出会うことができるかも。4月上旬にはフクジュソウが遊歩道脇に見られます。川沿いを進みトンネルを抜けると、しばらくつづら折りの登りが続きます。バードウォッチングを楽しみながら、スタートから約1時間で瀨台に到着です。ベンチもあるのでゆっくり休んでください。

④ 周辺観光



ながめま温泉

100%源泉かけ流しの温泉があり、食事処や公園もあるのでゆっくり過ごすことができます。

長沼町東6北4
☎/0123-88-2408
休/年中無休
時間/9:00~22:00
※最終受付21:30



マイオートランド

日本オートキャンプ協会から4つ星認定を受けた人気のキャンプ場。利用については要問合せ。

長沼町東7北4
☎/0123-88-0700
営業期間/4月下旬~10月
時間/要問合せ



北長沼スキー場

ゆるやかな傾斜のロングコースで、初心者も安心してすべれるスキー場。食堂やナイター設備もあり。

長沼町東6北12
☎/0123-89-2915
営業期間/12月下旬~3月上旬
時間/9:00~20:30

⑤ アクセス

公共交通機関でアクセスできる登山口は以下のとおりです。

①: JR北広島駅からJRバス「ながめま温泉行」に乗車、約30分で「東庭園前」にて降車し登山口まで徒歩約13分

◎、①: 岩見沢ターミナルから北海道中央バス「岩見沢長沼線」に乗車し、約1時間10分で「馬追温泉」にて降車

※時間や料金等について、詳しくはJRバス又は北海道中央バスにお問合せください

⑥ 問合せ先

・遊歩道の散策以外の利用や入林届に関するお問合せ ⇒ 空知森林管理署 ☎0126-22-1940

・その他のお問合せ ⇒ 長沼町役場産業振興課商工観光係 ☎0123-76-8019

(作成:長沼町役場産業振興課商工観光係)